

Kansai Economic Insight Monthly

2013/05/24

Vol.1 April/May

・ APIR “ Kansai Economic Insight Monthly” は、関西経済とそれに関連する中国経済の動向に関する分析レポートです。

・ 本レポートの内容は、公益社団法人関西経済連合会『関西経済レポート』と連携しています。

・ レポート公開時期は毎月第二週金曜日を予定しています。

・ 執筆者は、稲田義久（甲南大学教授、APIR 研究統括）、岡野光洋・林万平・劉洋（各 APIR 研究員）です。

・ 本編内の中国景気モニターは、APIR 中国経済分析のプロジェクトによるものであり、関西経済分析と連動して定期的に発信します。

・ 本レポートにおける「関西」は、原則として福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府5県です。統計出所を発表している省庁などが「近畿」としている場合も「関西」に統一しています。

目次

要旨	1
景気の現況	2-5
中国景気モニター	6-7
主要月次統計	8

要旨

- ✓ 3月の鉱工業生産指数を見ると、生産、出荷、在庫はいずれも2カ月ぶりに前月比上昇した。生産は緩やかに回復している。
- ✓ 3月の輸出額は前年比+2.2%と2カ月ぶりの増加。輸入額も同+2.3%と3カ月連続の増加となった。
- ✓ 地域別では、アジア、中国、EU向け輸出が微増。米国向けは大幅に増加した。
- ✓ 3月の消費者態度指数は3カ月連続で改善している。一方、4月の景気ウォッチャー現状判断DIは6カ月ぶりに低下したが、高水準を維持している。
- ✓ 3月の大型小売店販売額は前年比+3.8%と3カ月ぶりのプラス。グランフロント大阪の開業をはじめ、今後、関西の消費には期待が持てる。
- ✓ 3月の新設住宅着工戸数は前年比-5.6%と2カ月ぶりに下落したが、高水準を維持している。
- ✓ 3月の有効求人倍率は前月から0.02ポイント改善して0.83倍。完全失業率は4.7%と2カ月連続で改善。労働市場は緩やかに改善している。
- ✓ 4月の公共工事前払保証額は2カ月ぶりの前年比プラス(4.2%)。今後補正予算の執行率は上昇していく。
- ✓ 中国の2013年第1四半期の実質GDP成長率は7.7%となり、前期とほぼ横ばいの成長率となった。
- ✓ 中国の4月の工業生産は前年比+9.3%となり、3月より幾分回復したが、生産は伸び悩んでいる。
- ✓ 中国の製造業PMIを見れば、足下の生産活動と生産品需要は回復傾向にあるが、輸出新規受注は低迷しており、輸出は不況気味である。

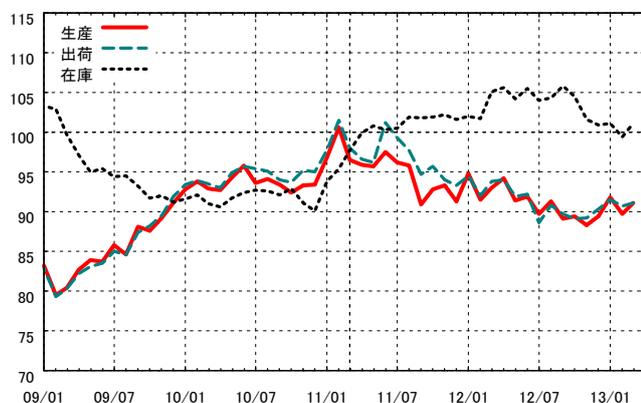
【鉱工業生産動向】

(1) 関西の生産動向

関西における3月の鉱工業生産指数(速報値:季節調整済)を見ると、生産は91.1で前月比+1.6%、出荷は91.1で同+0.4%、在庫は、101.1で同+1.7%といずれも2カ月ぶりの上昇となっている。

業種別にみると、情報通信機械工業(+34.0%)、電気機械工業(+6.4%)、金属製品工業(+6.1%)等が上昇した。一方、一般機械工業(-5.0%)、精密機械工業(-11.6%)、石油・石炭製品工業(-12.3%)は低下した。

鉱工業指数の推移(関西・2013年3月まで)



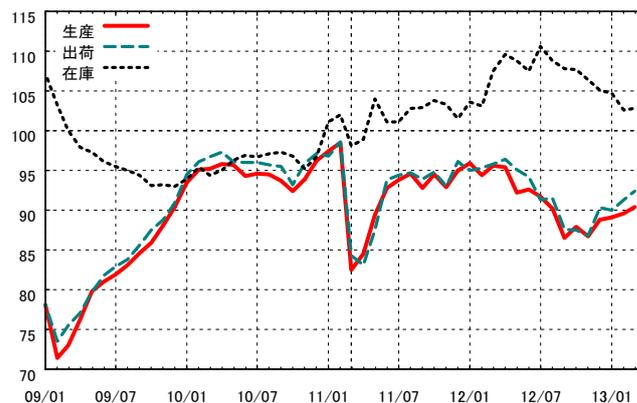
(出所)「近畿経済の動向」(平成25年5月13日公表分)、近畿経済産業局)

(2) 全国の生産動向

全国における3月の鉱工業生産指数(速報値:季節調整済)は、90.4で前月比+0.9%と4カ月連続の上昇、出荷は92.4で同+1.2%と2カ月連続の上昇、在庫は102.8で同+0.2%と8カ月ぶりの上昇となった。

業種別にみると、化学工業、電子部品・デバイス工業、一般機械工業が上昇。一方、輸送機械工業、精密機械工業、その他工業等が低下した。

鉱工業指数の推移(全国・2013年3月まで)



(出所)「鉱工業指数」(平成25年5月16日発表)、経済産業省)

【輸出入動向】

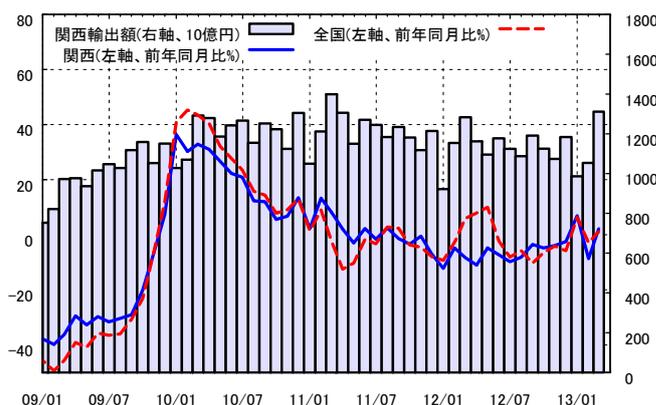
(1) 輸出

関西の3月の輸出額(速報値)は1兆3,109億円、前年同月比+2.2%と2カ月ぶりの増加。原動機、科学光学機器、有機化合物が増加。

地域別では、アジア(前年同月比+0.3%)、中国(同+0.4%)、EU(同+0.2%)向けの輸出が微増。米国向け(同+12.9%)は大幅に増加、3カ月連続のプラス。3。

全国の3月の輸出額(速報値)は6兆2,714億円、前年同月比+1.1%と2カ月ぶりの増加。

輸出金額・前年同月比増減率推移(2013年3月まで)



(出所)「大阪税関貿易速報資料:近畿圏」(平成25年3月分(速報値)、4月18日発表)、大阪税関調査統計課)

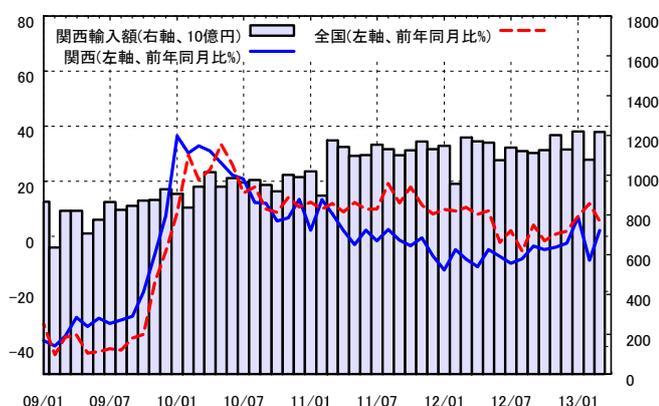
(2) 輸入

関西の3月の輸入額(速報値)は1兆2,172億円、前年同月比+2.3%と3カ月連続の増加。通信機、半導体等電子部品、原油及び粗油が増加した。

地域別では、アジア(前年同月比+5.9%)、中国(同+2.7%)、EU(同+8.1%)向けが増加。一方、米国向け(同-1.4%)は小幅減少。

全国の3月の輸入額(速報値)は6兆6,338億円、前年同月比+5.5%と5カ月連続の増加。

輸入金額・前年同月増減率推移(2013年3月まで)



(出所)「財務省貿易統計」(平成25年3月分(速報値)、4月18日発表)、財務省)

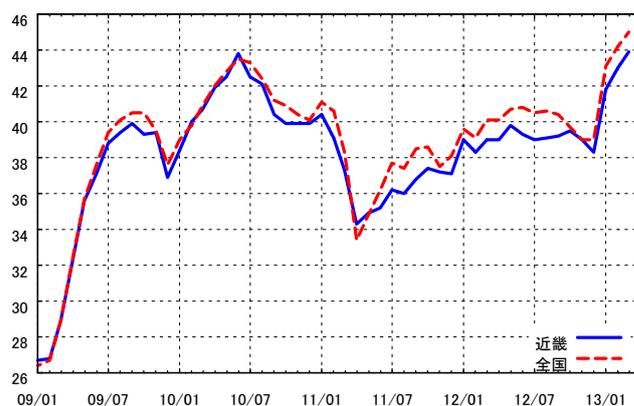
【消費者センチメント】

(1) 消費者態度指数

関西の3月の消費者態度指数は前月比+0.9ポイント上昇し43.9となった。3カ月連続のプラス。同指数の内訳をみると、「雇用環境」が同+1.7ポイント、「耐久消費財の買い時判断」が同+2.0ポイントと大幅に上昇したほか、「収入の増え方」も同+0.5ポイント上昇。「暮らし向き」が同-0.4ポイントと3カ月ぶりに小幅悪化するも、4つの構成指標のうち3つが上昇している。

全国の3月の消費者態度指数は45.0となり、同+0.8ポイント上昇した。3カ月連続のプラス。消費者のセンチメントは12月を底として大幅に上昇。(38.3→43.9)

消費者態度指数(原数値、2013年3月まで)



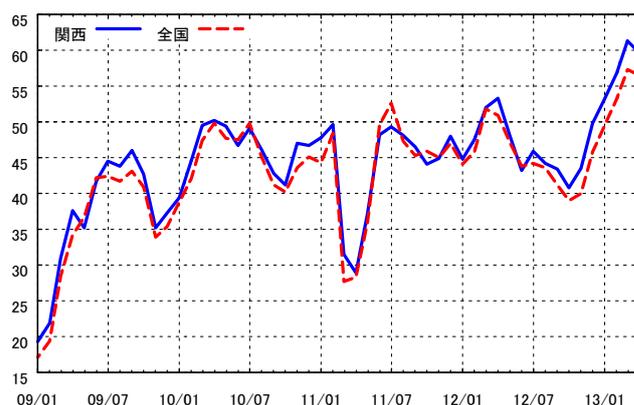
(出所) 内閣府「消費動向調査」

(2) 景気ウォッチャー指数の動向

関西の4月の現状判断DIは前月比-1.7ポイントの59.6と、6カ月ぶりに低下した。株高から高額商品の売上げが好調だった一方で、円安から消費財価格の上昇によるマイナスの効果がみられた。全国の現状判断DIも、同-0.8ポイントの56.5と6カ月ぶりに低下している。

関西の先行き判断DIは同-0.9ポイントの59.6と、2カ月連続で低下。円安による原材料価格の上昇から消費マインド低下の懸念が高まる。全国の先行き判断DIは同+0.3ポイントの57.8と、6カ月ぶりに上昇している。

景気ウォッチャー調査(現状判断DI、2013年4月まで)



(出所) 内閣府

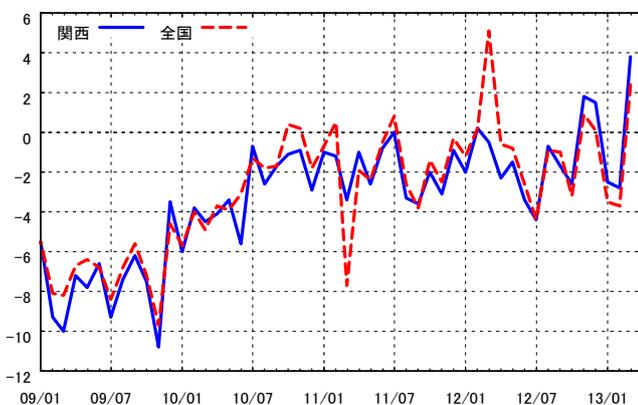
【個人消費・住宅】

(1) 大型小売店販売額

関西の3月の大型小売店(百貨店+スーパー)の販売額(既存店ベース)は、前年同月比+3.8%と3カ月ぶりのプラス。百貨店は同+6.8%と5カ月連続のプラス。一部店舗の増床・リニューアル効果があったことに加え、気温上昇等に伴い春物衣料が大きく伸びた(近畿経済産業局)。グランフロント大阪の開業をはじめ、今後、関西の消費には期待が持てる。

全国の3月の大型小売店販売額(既存店ベース)は同+2.4%。3カ月連続ぶりのプラス。

大型小売店販売額 (前年同月比 : %, 2013年3月まで)



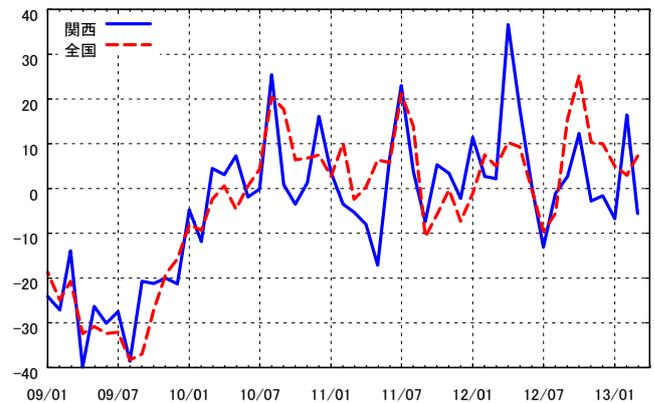
(出所) 近畿経済産業局

(2) 新設住宅着工の動向

関西の3月の新設住宅着工戸数は11,232戸。前年同月比-5.6%と2カ月ぶりに下落。利用関係別にみると、持家は同+15.0%と上昇しているも、貸家は同-7.4%、分譲は同-17.8%と下落している。

全国の3月の新設住宅着工戸数は同+7.3%。7カ月連続で上昇している。消費増税による駆け込み需要が顕在化しつつある。

新設住宅着工(前年同月比 : %, 2013年3月まで)



(出所) : 国土交通省「住宅着工統計」

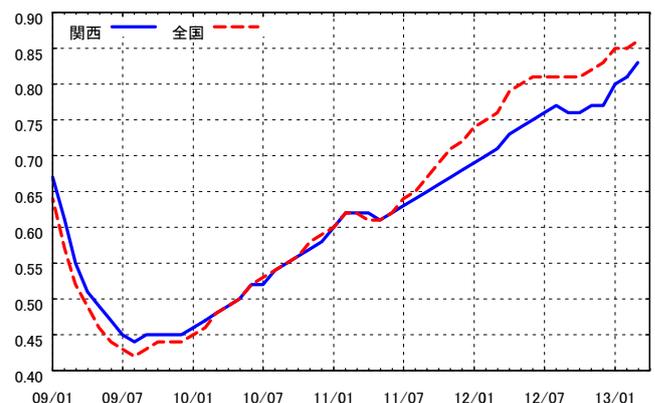
【雇用】

(1) 有効求人倍率の動向

3月の関西の有効求人倍率は0.83倍、前月から0.02ポイントの改善。全国は0.86倍で、前月から0.01ポイントの小幅改善。

地域別にみると、自動車の好調を受け東海が1.02倍と高い。また建築など復興需要を背景に東北が0.99倍と高い。関西は北海道、九州を除けば低い水準にある。

有効求人倍率の推移 (季節調整値、2013年3月まで)



(注) 福井県は含まない。

(出所) 厚生労働省

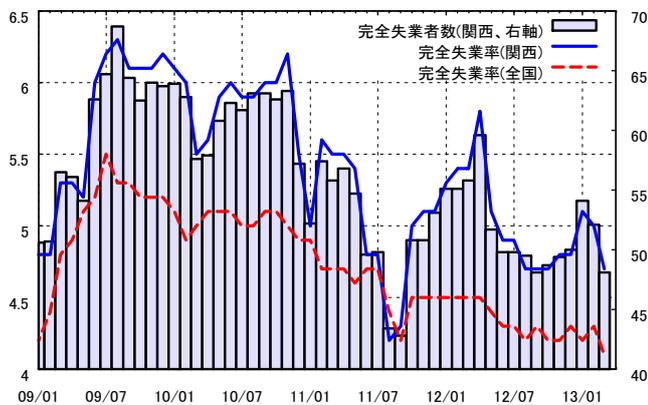
地域別有効求人倍率 2013年3月

	全国	北海道	東北	南関東	北関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州
3月	0.86	0.69	0.98	0.86	0.83	0.96	1.02	0.83	0.96	0.92	0.71
2月	0.85	0.67	0.99	0.85	0.82	0.97	0.99	0.81	0.96	0.91	0.69

(2) 完全失業率の推移

3月の関西の完全失業率(季節調整値:APIR 推計)は4.7%と前月から0.3ポイントと2カ月連続で改善。3月の関西の完全失業者数(季節調整値:APIR 推計)は48万人。前月から4万人の減少。3月の全国の完全失業率(季節調整値)は4.1%。前月から0.2ポイントと2カ月ぶりに改善。関西・全国ともに労働市場は緩やかに改善している。

完全失業率の推移(季節調整値、2013年3月まで)



(注) 福井県は含まない。

(出所) 総務省「労働調査」

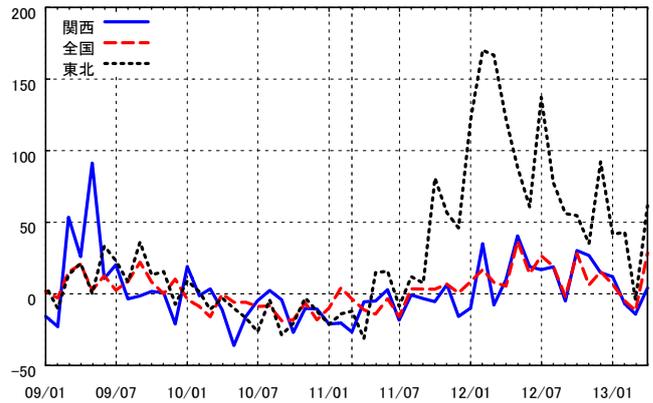
【公共投資】

(1) 公共工事前払保証額

関西4月の公共工事前払保証額は1782億円。前年同月比+4.2%と2カ月ぶりのプラス。全国4月の公共工事前払保証額は1兆5991億円。前年同月比+28.6%と2カ月ぶりのプラス。

一方、東北の公共工事前払保証額は同+61.6%となった。2カ月ぶりのプラス。季節調整値でも、4月の受注は前月比増加している(関西:+52.5%、全国:+42.4%)。

公共工事前払保証額(前年同月比: %、2013年3月まで)

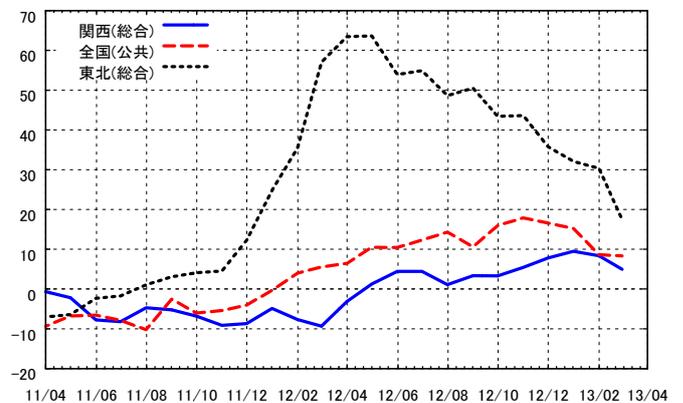


(出所) 西日本建設業保証株式会社 他

(2) 建設工事

関西3月の建設工事(民間+公共)は5474億円。前年同月比+5.0%と11カ月連続のプラス。全国3月の建設工事(公共)は1兆8671億円。前年同月比+8.3%と14カ月連続のプラス。一方、東北の建設工事(民間+公共)は同+17.3%となった。20カ月連続のプラス。ただし上昇幅は縮小しつつある。

建設工事(前年同月比: %、2013年2月まで)



注: 全国は公共。関西、東北は民間と公共の合計

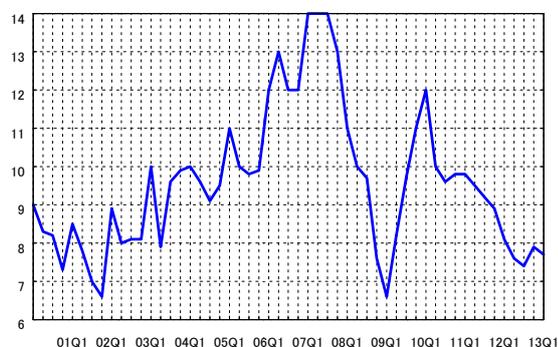
(出所) 国土交通省「建設総合統計」

【中国景気モニター】

(1) GDP

2013年1-3月期の実質GDP成長率は+7.7%となり、12年7-9月期に底を打って以来ほぼ横ばいが続いている。中長期的に見れば、2001年12月にWTOに加盟してから、07年4-6月期までの7年間、経済成長率が6.6%から14.8%までに加速した。以降、リーマン・ショックの影響などで09年1-3月期には再び6.6%までに下落した。その後、経済政策の影響もあり、10年1-3月期には12%の高成長を実現した。しかし、以降成長率は低迷し、先行きは不透明である。

GDP成長率(前年度同期比: %、2013年1-3月期まで)

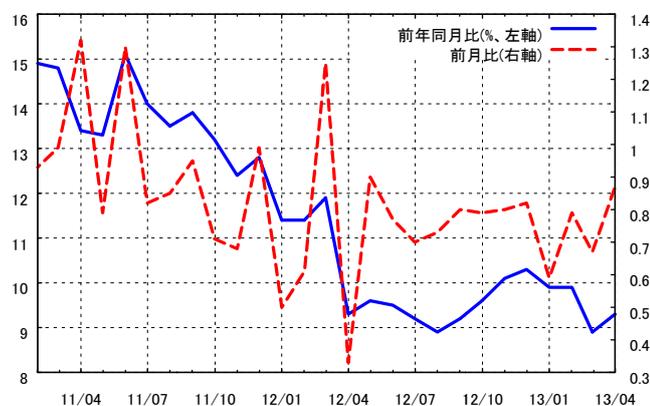


出所: 中国国家统计局; CEIC データベース

(2) 生産

4月の工業生産は前月比+0.87%となった。3月は同+0.67%と前月より低下していたが、再び上昇した。前年同月比では、4月は+9.3%となり、3月より幾分回復したが、上昇幅は小さい。工業生産は伸び悩んでいる。

工業生産指数(2013年4月まで: %)



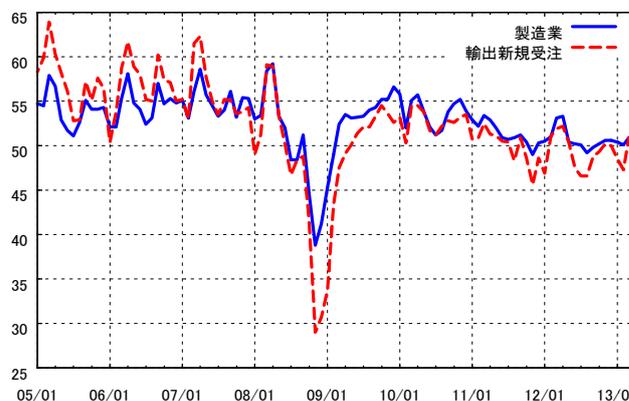
出所: 中国国家统计局; CEIC データベース

(3) センチメント

製造業の購買担当者景況指数は、2013年3月に50.9%となり、この11ヶ月間の最高値となったが、4月には50.6%とやや低下。生産指数と新規受注指数はそれぞれ52.6%と51.7%になり、製造業の生産活動と生産品需要は回復傾向にあるが、輸出新規受注は48.6%に落ち、輸出は不況気味である。

また、雇用指数はわずか49.0%であり、企業の求人がやや低迷することを示している。全体的には、製造業の購買担当者景況指数は2012年4月をピークに低下して、回復する兆しはまだ弱い。

中国製造業購買担当者景況指数(2013年4月まで: %)



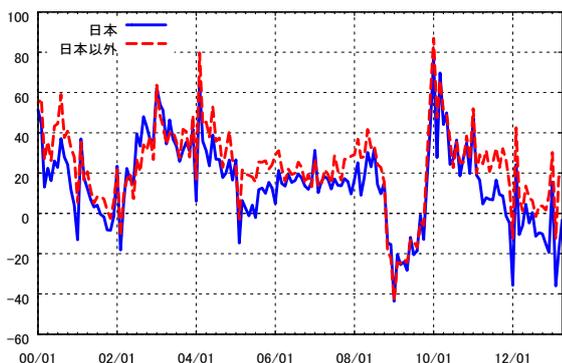
出所: 中国国家统计局; CEIC データベース

(4) 貿易動向

世界の対中国輸出総額(除く日本)は、3月に1993年1月(公表開始)以来、史上最高値の1830億ドルとなった。4月は1689億ドルに低下したが、史上2番目の値である。伸び率を見れば、3月は18.0%、4月は18.9%である。

日本の対中国輸出は、2001年中国がWTOに加入した頃から2011年3月までの10年間は大幅に増加したが、11年4月より減少する傾向が見られる。13年3月と4月の伸びは、それぞれ18.5%、-3.3%であった。ただし、2月の-36.0%に比してマイナス幅は縮小している。

世界の中国への輸出 (前年同月比) (2013年4月まで : %)



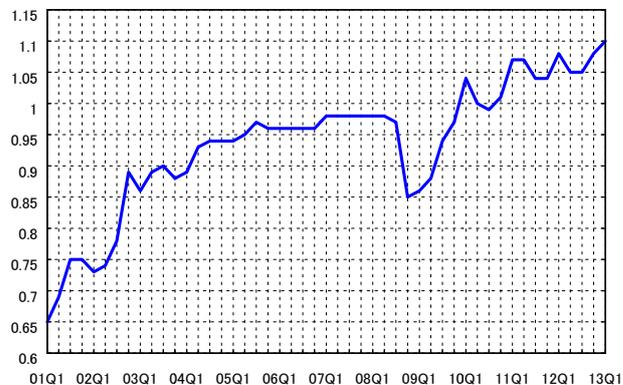
出所 : 中国税関; CEIC データベース

(5) 労働市場動向

求人求職倍率について、1-3 月期の有効求人倍率は 1.10 になり、2001 年以降の最高値となった。しかし、求人数と求職者数を見ると、求人数は前年同期比 2.9%減少し、求職者数は 4.3%減少した(84 主要都市ベース)。そのため、1-3 月期の求人倍率の好調は、求人の増加によるものではなく、求職者数の減少によるものとみられる。労働者にとって労働

市場の改善を反映しているが、企業生産活動の回復までとは言えない。

求人求職倍率 (2013年1-3 月期まで)



出所 : 中国国家统计局; CEIC データベース

Contact : 岡野光洋・林万平・劉洋

Tel. 06-6485-7695, E-mail. contact@apir.or.jp.

【主要月次統計】

月次統計	12/04M	12/05M	12/06M	12/07M	12/08M	12/09M	12/10M	12/11M	12/12M	13/01M	13/02M	13/03M	13/04M
景況感													
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	53.3	48.2	43.2	45.9	44.2	43.4	40.8	43.5	49.8	53.2	56.8	61.3	59.6
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	54.3	47.7	40.1	44.4	43.2	43.3	39.2	41.5	47.6	53.2	56.3	62.6	59.6
[関西]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	51.2	46.9	48.1	47.0	44.6	41.9	45.0	45.7	53.6	59.8	61.2	60.7	59.6
[全国]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	50.9	47.2	43.8	44.2	43.6	41.2	39.0	40.0	45.8	49.5	53.2	57.3	56.5
[全国]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	50.3	46.4	42.1	42.8	42.1	40.2	38.4	39.2	45.5	48.3	51.7	56.9	55.5
[全国]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	50.9	48.1	45.7	44.9	43.6	43.5	41.7	41.9	51.0	56.5	57.7	57.5	57.8
消費者心理・小売り													
[関西]消費者態度指数(原数値)	39.0	39.8	39.3	39.0	39.1	39.2	39.5	39.0	38.3	41.8	43.0	43.9	UN
[関西]〃暮らし向き(原数値)	39.0	40.9	40.7	39.4	39.6	40.1	40.3	39.9	38.7	41.9	42.4	42.0	UN
[関西]〃収入の増え方(原数値)	38.2	39.2	38.5	38.1	38.5	39.0	40.0	39.5	37.9	39.0	40.2	40.7	UN
[関西]〃雇用環境(原数値)	37.4	37.4	36.0	36.5	37.3	36.3	36.2	35.9	36.0	42.5	45.4	47.1	UN
[関西]〃耐久消費財の買い時判断(原数値)	41.5	41.6	42.0	42.1	41.1	41.4	41.6	40.8	40.6	44.0	43.9	45.9	UN
[全国]消費者態度指数(季節調整値)	40.1	40.7	40.8	40.5	40.6	40.4	39.7	39.0	39.0	43.1	44.2	45.0	UN
[関西]大型小売店販売額(10億円)	300.1	301.3	299.7	335.0	300.1	281.9	302.1	326.2	411.9	329.6	277.3	316.7	UN
[関西]大型小売店販売額(前年同月比%、既存店)	-2.3	-1.5	-3.4	-4.4	-0.7	-1.7	-2.6	1.8	1.5	-2.5	-2.8	3.8	UN
[全国]大型小売店販売額(10億円)	1566.4	1575.5	1568.2	1712.3	1556.8	1470.0	1567.2	1663.0	2104.8	1687.2	1423.9	1659.2	UN
[全国]大型小売店販売額(前年同月比%、既存店)	-0.6	-0.8	-2.6	-4.4	-0.9	-1.0	-3.2	0.9	0.1	-3.5	-3.7	2.4	UN
住宅・建設													
[関西]新設住宅着工(戸数)	13228	9865	11173	11389	11968	10352	12727	10445	11437	10314	11377	11232	UN
[関西]新設住宅着工(前年同月比%)	36.6	17.9	0.5	-13.1	-1.1	2.7	12.3	-2.8	-1.6	-6.7	16.4	-5.6	UN
[全国]新設住宅着工(戸数)	73647	69638	72566	75421	77500	74176	84251	80145	75944	69289	68969	71456	UN
[全国]新設住宅着工(前年同月比%)	10.3	9.3	-0.2	-9.6	-5.5	15.5	25.2	10.3	10.0	5.0	3.0	7.3	UN
[関西]公共工事前払保証額(10億円)	171.1	131.4	142.7	119.7	110.9	122.9	129.7	126.8	89.2	74.6	90.7	130.5	UN
[関西]公共工事前払保証額(前年同月比%)	9.9	40.5	19.0	16.9	18.9	-4.9	30.2	26.8	14.9	12.0	-6.8	-14.1	UN
[全国]公共工事前払保証額(10億円)	1243.1	868.6	1139.0	1214.9	1136.8	1177.5	1372.1	897.2	824.3	603.9	670.8	1233.8	UN
[全国]公共工事前払保証額(前年同月比%)	5.4	36.7	14.1	26.6	19.2	-2.0	28.2	6.2	15.6	6.7	-4.8	-11.7	UN
[関西]建設工事(総合、10億円)	427.4	433.7	440.1	447.1	465.4	488.7	495.0	514.6	545.4	558.7	560.1	547.4	UN
[関西]建設工事(総合、前年同月比%)	-3.1	1.3	4.4	4.4	1.1	3.4	3.3	5.4	7.8	9.5	8.4	5.0	UN
[全国]建設工事(総合、10億円)	3051.5	3002.7	3096.1	3194.3	3428.1	3717.9	3851.5	4054.1	4208.4	4088.9	4108.1	4106.2	UN
[全国]建設工事(総合、前年同月比%)	2.9	4.9	5.1	4.5	3.0	3.7	4.9	8.0	8.6	8.3	6.0	6.3	UN
[全国]建設工事(公共工事、10億円)	1128.9	1053.5	1081.0	1110.5	1261.3	1429.4	1590.8	1748.6	1868.7	1824.5	1851.5	1867.1	UN
[全国]建設工事(公共工事、前年同月比%)	6.5	10.5	10.4	12.3	14.3	10.6	16.0	17.9	16.6	15.2	8.6	8.3	UN
生産													
[関西]鉱工業生産(季節調整値、05年=100)	94.2	91.4	91.9	89.7	91.3	89.1	89.4	88.3	89.4	91.8	89.7	91.1	UN
[関西]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	1.3	-3.0	0.5	-2.4	1.8	-2.4	0.3	-1.2	1.2	2.7	-2.3	1.6	UN
[関西]〃出荷指数(季節調整値、05年=100)	94.0	91.9	92.2	88.6	90.8	89.7	89.1	89.2	90.3	91.5	90.7	91.1	UN
[関西]〃出荷指数(季節調整値、前月比)	0.2	-2.2	0.3	-3.9	2.5	-1.2	-0.7	0.1	1.2	1.3	-0.9	0.4	UN
[関西]〃在庫指数(季節調整値、05年=100)	105.6	104.2	105.5	104.0	104.3	105.8	104.5	101.6	100.9	101.1	99.4	101.1	UN
[関西]〃在庫指数(季節調整値、前月比)	0.5	-1.3	1.2	-1.4	0.3	1.4	-1.2	-2.8	-0.7	0.2	-1.7	1.7	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、05年=100)	95.4	92.2	92.6	91.7	90.2	86.5	87.9	86.7	88.8	89.1	89.6	90.4	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	-0.2	-3.4	0.4	-1.0	-1.6	-4.1	1.6	-1.4	2.4	0.3	0.6	0.9	UN
[全国]〃出荷指数(季節調整値、05年=100)	96.4	95.1	94.2	91.3	91.5	87.6	87.5	86.8	90.3	90.0	91.3	92.4	UN
[全国]〃出荷指数(季節調整値、前月比)	0.6	-1.3	-0.9	-3.1	0.2	-4.3	-0.1	-0.8	4.0	-0.3	1.4	1.2	UN
[全国]〃在庫指数(季節調整値、05年=100)	109.6	108.8	107.5	110.6	108.8	107.8	107.7	106.4	105.1	104.7	102.6	102.8	UN
[全国]〃在庫指数(季節調整値、前月比)	2.0	-0.7	-1.2	2.9	-1.6	-0.9	-0.1	-1.2	-1.2	-0.4	-2.0	0.2	UN
労働													
[関西]完全失業率(季節調整値)	5.8	5.1	4.9	4.9	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	5.1	5.0	4.7	UN
[関西]完全失業率(原数値)	5.9	5.0	4.7	4.9	4.9	4.7	4.8	4.8	4.5	5.1	5.0	4.9	UN
[全国]完全失業率(季節調整値)	4.5	4.4	4.3	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	4.1	UN
[関西]新規求人倍率(季節調整値)	1.18	1.23	1.25	1.24	1.26	1.21	1.24	1.28	1.26	1.29	1.37	1.37	UN
[全国]新規求人倍率(季節調整値)	1.26	1.28	1.29	1.29	1.31	1.28	1.31	1.33	1.35	1.33	1.35	1.39	UN
[関西]有効求人倍率(季節調整値)	0.73	0.74	0.75	0.76	0.77	0.76	0.76	0.77	0.77	0.80	0.81	0.83	UN
[全国]有効求人倍率(季節調整値)	0.79	0.80	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	0.82	0.83	0.85	0.85	0.86	UN
国際貿易													
[関西]純輸出(10億円)	-7.8	-69.5	102.8	-15.2	-34.3	79.4	-1.5	-126.9	54.3	-233.5	-24.4	93.8	UN
[関西]輸出(10億円)	1162	1095	1177	1124	1087	1191	1125	1074	1184	986	1054	1311	UN
[関西]輸出(前年同月比%)	-11.0	-4.8	-7.3	-9.8	-8.2	-3.5	-4.8	-3.9	-2.5	6.9	-8.7	2.2	UN
[関西]輸入(10億円)	1170	1164	1075	1139	1121	1111	1126	1201	1129	1220	1078	1217	UN
[関西]輸入(前年同月比%)	2.5	6.1	-2.4	-1.2	-0.9	1.1	0.1	2.8	-0.1	6.3	12.6	2.3	UN